

「気候変動に関する包括的な国際的枠組み構築に向けた意見」について

関西経済連合会は、このたび、地球温暖化問題に関する新たな国際的枠組みのあり方、および関西経済界の貢献について、「気候変動に関する包括的な国際的枠組み構築に向けた意見」としてとりまとめました。

本意見書は、本年11月26日からカタール・ドーハで開催されるCOP18（気候変動枠組条約第18回締約国会議）において、当会の見解として表明するものであり、サイドイベント等で参加する各国に対して、関西企業の優れた環境・エネルギー技術・製品をとりまとめた「環境・エネルギー技術・製品事例集」とともに、強く求めていきたいと考えています。

なお、本意見書は、本日付けで、経済産業省、環境省をはじめとする政府および与野党各方面にも建議いたします。

以 上

「気候変動に関する包括的な国際的枠組み構築に向けた意見」は、こちらからご覧ください。
<http://www.kankeiren.or.jp/material/pdf/121108COP.pdf>